



# 第5回自然エネルギー利用総合セミナープログラム



日時：2007年10月19日(金)20日(土) 会場：足利工業大学大講義室 〒326-8558 栃木県足利市大前町268-1

主催：足利工業大学総合研究センター

後援：(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構、(財)新エネルギー財団、(中)日本風力発電協会

日本太陽エネルギー学会、日本エネルギー環境教育学会、日本風力エネルギー協会

リニューアブルエネルギー有効利用・普及促進機構

参加費：一般7,000円、学生2,000円 懇親会費：一般3,000円、学生1,000円

1日目(10月19日(金))		1日目テーマ：バイオ燃料、エネルギー・環境教育	
9:50 ~ 10:00	開催挨拶		
10:00 ~ 11:00	【特別講演】 新エネルギーの現状と課題	窪田 新一 (新エネルギー財団)	
11:00 ~ 11:30	菜の花モンゴルプロジェクトにおける バイオ燃料について(案)	福地 智恭 (日本工営株)	
11:30 ~ 12:00	廃食用油SVO自動車の実証試験	根本 泰行 (足利工業大学工学部)	
	昼食(大講義室) 見学会(風と光の広場等)		
13:30 ~ 14:30	【基調講演】 バイオマスの熱化学的ガス化・液体燃料製造と 今後の展開	坂井 正康 (長崎総合科学大学人間環境学部)	
14:30 ~ 15:30	【特別講演】 バイオエタノールの製造と今後の展開	斉木 隆 (アルコール協会)	
	休憩		
15:45 ~ 16:15	バイオディーゼルの製造と今後の展開	松尾 春樹 (染谷商店グループBDF)	
16:15 ~ 16:45	高性能炭焼窯と炭の利用	岩崎 眞理 (足利工業大学附属高校)	
16:45 ~ 17:15	自然エネルギーと環境教育	佐藤 一子 (ソフトエネルギープロジェクト)	
17:15 ~ 17:45	次世代を担う子供のための 自然エネルギー教材	川村 康文 (東京理科大学理学部)	
18:00 ~ 19:20	懇親・情報交換会		
2日目(10月20日(土))		2日目テーマ：エネルギー・環境教育	
10:00 ~ 10:30	市民による市民のための自然エネルギー教育 -REPPの役割と実績-	塩沢 圭子 (自然エネルギー推進市民フォーラム)	
10:30 ~ 11:00	海外援助と自然エネルギー教育	熊川 尚哉 (太陽光発電所ネットワーク)	
11:00 ~ 11:30	環境教育に貢献するグリーン電力基金	小野塚 憲治 (財)広域関東圏産業活性化センター)	
11:30 ~ 12:00	学校教育と環境学習	丸茂 高 (横浜富士見丘学園中等教育学校)	
	昼食(学生食堂) 見学会(風と光の広場等)		
13:00 ~ 13:50	【基調講演】 持続可能な社会を託すための教育者の義務	長洲 南海男 (常葉学園大学教育学部)	
13:50 ~ 14:20	地域のエネルギー開発を題材とした環境学習 教材の有効利用	河野 卓也 (滋賀大学教育学部附属中学校)	
14:20 ~ 14:45	教材や市民啓発用としてのゼファー風車	湯川 瑞恵 (ゼファー株)	
14:45 ~ 15:10	教材用あるいは市民啓発用としての 「そよ風君」	山下 紀久夫 (神鋼電機(株)エコ発電事業部)	
	閉会の挨拶	牛山 泉(足工大・副学長)	

\*最新の情報は足利工業大学サイト <http://www.ashitech.ac.jp> の総合研究センターのページをご覧ください。